

春を発見！1.2.3！！

2013年3月29（金） ～ 31（日）

I N 南但馬自然学校

	午前	午後	夜
1日目	施設に向け出発	レクリエーション	ナイトハイク
2日目	野外炊飯	野外炊飯・旗とり	キャンプファイア
3日目	思い出工作	施設を出発・解散	

一日目： 少し肌寒いなか、尼崎駅に集合し、バスで南但馬自然学校へ向かいました。初めて会う人ばかりでとても不安そうな表情が見られましたが、徐々に緊張もほぐれ、レクリエーションの頃には笑顔で楽しんでおられました。午後からは「春」を探しに、グループで自然散歩へ出掛けました。ビニール袋を片手に様々な自然を発見し、グループごとに見つけた「春」を紹介し合いました。カニや不思議な感触の枝を見つけたり、花のにおいをかいだり、春の自然を全身で感じておられました。夕食後はナイトハイクを行いました。自然散歩と同じコースを歩いたのですが、昼とは違い見えていたものが見えなかったり、聞こえなかった音が聞こえたり、初めて経験する“自然の暗闇”の中で感じたことを、懸命に言葉で表そうとする姿がとても印象的でした。入浴を済ませ、寝る時間ギリギリまでグループの友達とおしゃべりを楽しんでおられました。



二日目： 朝から、芝生広場で元気いっぱい体を動かし、朝食を食べた後は、今回のキャンプのメインプログラムのひとつである、野外炊飯を行いました。メニューカレーライスとサラダです。係の分担をする際には、やりたいことを積極的に伝え、調理器具の注意点や火のおこし方を真剣に聞いておられました。最初は、リーダーにアドバイスをもらいながらすすめておられましたが、やり方がわかると自分たちでテキパキとすすめ、予定よりも早く完成することが出来ました。「いつものカレーと違う味がする！」「美味しい！」と言いながら、とても満足そうな表情でした。後片付けでは、少し集中力が途切れる場面もありましたが、グループで声を掛け合いながら最後までやり遂げました。その後、野外フィールドを使った「旗とり」というレクリエーションを行い、汗だくになりながら皆で走り回りました。夕食後のキャンプファイアでは火を囲み、最後の夜を惜しむかのように、みんなでゲームやダンスを思いっきり楽しみました。盛りだくさんのプログラムを全力で楽しみ、疲れていたのか布団に入るとすぐ眠っておられました。



三日目： 昨日の疲れからか、まだ少し眠そうな表情でしたが、布団をたたみ、最後の食堂のご飯をグループで楽しんでおられました。朝食後、2泊3日過ごした施設の清掃を行いました。掃除機やほうきなど、自分で役割を見つけ行動する姿が見られ、初日からの成長を感じました。その後の思い出工作では、キーホルダー作りをしました。太い枝をのこぎりで切り、やすりで削って作っていきます。お互いにアドバイスをし合いながら、和気あいあいと作業をすすめておられました。昼食のお弁当を食べている間も笑いが絶えることなく、どこのグループもグループで一緒にいることがとても楽しそうでした。



<キャンプ総括>

今回のキャンプは、「春の自然を楽しむ」ことに重きを置き活動しました。最初は、口数が少なくうつむき加減になる参加者や、小さい虫を怖がる参加者もおられましたが、三日目の思い出工作では、友達がのこぎりを使おうとしていることに気づき「おさえようか？」と尋ねたり、自分の身長何倍もある枝を「これ、切るー！」と持ってきたりと、たくさんの自然や友達と触れ合うなかで、心身ともに成長した皆さんの姿が見られました。これからも、自然の楽しさをより深めていってもらえるよう積極的にプログラムに取り組んで行こうと思います。

（生本 ひろみ）